

泉北教組定期大会 少人数学級実現を！ 働きやすい職場をつくろう！

6月13日(火)泉北教組定期大会が和泉コミュニティセンターで行われました。
大会では、2018年度の経過と総括及び2019年度運動方針、2018年度会計決算報告、及び2019年度予算案が執行部より報告・提案され、可決されました。多忙な中、大会参加ありがとうございました。

せんせいふやそり

井谷委員長より

中央教育審議会は、教職員のふだんの勤務時間を延長し、かわりに夏休みなどの勤務時間を縮める「1年単位の变形労働時間制」の導入を答申した。これでは、長時間労働がいつそう助長される。せんせいふやそりキャンペーンにぜひ賛同を！

報告・活動方針

原田書記長より

小学校教科書採択について戦後最悪と言われている新学習指導要領を反映した小学校の教科書採択が今年度行われる。みんな議論し、民主的な教育課程づくりをすすめることが大切。

学ぶ活動

4月には、新歓フェスタを行い、子どもに寄り添う学級づくりについて大いに学んだ。泉北ブロックで開催される「先生のがっこう」にもこそって参加を。

少人数学級の推進を35人以下学級の実施は、まったなしの状況。えがお

署名や秋の「教育全国署名」に取り組もう。

憲法を生かす政治を

憲法9条などの改悪に反対、日本国憲法の民主主義、基本的人権の尊重、平和主義の諸原則が生かされる政治を求める。

組合拡大を

子どもと教育を守り、教職員の権利・労働条件の改善させるためには、教職員組合運動の前進と組織の強化・拡大が不可欠。すべての組合員が力を合わせて、組合拡大に取り組もう。

大会での主な発言

女性部より

11月30日にガーデニング講座を予定。ぜひ参加を。

組合拡大を

組合加入用紙をリニューアル。積極的な活用を。

青年部より

堺教組と共催して学習会を予定している。青年フェスタにもぜひ参加を。

専門委員より

回覧される教科書にぜひ意見を書いて、教育委員会に届けよう。

『空白の一日』の解消へ 臨時職員も安心して働ける！ 組合の力で要求実現！

2019年度、府労組連夏季交渉(1)において、長年強く要求していた「空白の一日」(2)を解消するという前進回答がありました。

1「府労組連夏季交渉」
府の職員・教職員がつくる労働組合で、賃上げや勤務労働条件の改善などについて年二回(夏と冬)交渉しています。

2「空白の一日」
年度の最終日「3月31日」に任用がないことをいいます。府教育委員会は不当にもこれまで「空白」の一日を設けてきました。そのため、正規教職員と同じ仕事をしているのに勤務労働条件が不利な状況がありました。

	現行	「空白」解消2020年4月～
夏の一時金 (ボーナス) ※2年連続昇給をした場合	正規職員の約8割 6ヶ月間の雇用がないため 切り下げ	次年度の6月のボーナスが満額支給 (期末・勤勉手当ともに) 大卒2年目で約7万円UP 上限に達している場合、約11万円UP
年休	19日 4/1～3/30の任用で 勤務日が364日	20日 4/1～3/31の任用で勤務日が365日 年休が1日増える！
共済組合 ※加入要件1年以上	加入不可	加入できる 病気、災害、出産育児などで支えになる教職員 のための共済
「3月31日」	勤務日でない 交通費・給与なし 事故が起こっても補償無し	勤務日となる 安心して、勤務できる 新年度の準備や引き継ぎなどもできる

教え子を再び戦場に送るな。